

2026 年 7 月 31 日

日本学生卓球連盟所属選手 関係各位

公益財団法人日本卓球協会

専務理事 蓑島尚信

事業部長 今村邦昭

### 2027 年全日本卓球選手権大会（一般の部）ダブルス種目の予選会出場について

2027 年全日本卓球選手権大会（一般の部）のダブルス種目において、現登録地が異なる選手同士のペアで予選会出場することができないという認識が一部で広まっていることを確認いたしました。

結論的に、以下④の参加資格は、昨年度までと同様の考え方となります。

（卒業高等学校所在地において、現登録地にかかわらずペアを組んでエントリーできる。）

#### 【参加資格】

- ④日本学生卓球連盟にも登録している者は、種目毎に大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の 2 ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。（以下略）
- ⑤ダブルスは、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。（異なる都道府県に登録している選手同士でペアを組むことは認められない。）

⑤の波線部分から、今回の認識が広まったと把握しております。

しかしながら、この波線部分は④にはかかわらない内容と意図しておりました。

記載不備をお詫びするとともに、本大会要項を本会ホームページに掲載する際には、以下の通り記載内容を修正させていただく予定です。

- ⑤ダブルスは、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。（④を除き、異なる都道府県に登録している選手同士でペアを組むことは認められない。）

つきましては、従来通りというご認識のもと、予選会申込についてご検討ください。

本件について不明点などございましたら、本会事務局までお問い合わせください。

（公財）日本卓球協会事務局：03-6721-0921